

市民の皆様へ

市民の皆様におかれましては、風邪や季節性インフルエンザなどと同様に、お一人お一人の**咳エチケット**や**手洗い**などの**基本的な感染症対策**に努めていただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種です。**発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える人が多いことが特徴**です。感染から発症までの**潜伏期間は1日から12. 5日（多くは5日から6日）**といわれています。

新型コロナウイルスは**飛沫感染と接触感染**によりうつるといわれています。

飛沫感染	感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の人がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。
接触感染	感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の人がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。特にご高齢の方や基礎疾患のある人は重症化しやすい可能性が考えられます。

日常生活で気を付けること

まずは、**手洗い**が大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳などの症状がある人は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の人に病気をうつす可能性がありますので、**咳エチケット**を行ってください。

持病がある人、ご高齢の人は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

次の症状がある人は、下表の「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

風邪の症状や37. 5℃以上の発熱が4日以上続いている。
（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます。）

強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。

以下のような人については重症化しやすいため、この状態が2日程度続く場合には、帰国者・接触者相談センターにご相談ください。

- ・ 高齢者
- ・ 糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）等の基礎疾患がある人や透析を受けている人
- ・ 免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている人

妊婦の人については、念のため重症化しやすい人と同様に早めに帰国者・接触者相談センターにご相談ください。

小児については、現時点で重症化しやすいとの報告はなく、新型コロナウイルス感染症については目安どおりの対応をお願いします。

なお、現時点では、新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様にかかりつけ医等にご相談ください。

帰国者・接触者相談センター

相談先	受付時間	電話番号
熊谷保健所	平日昼間（8時30分から17時15分）	048-523-2811
埼玉県保健医療政策課	土曜、日曜、休日昼間（8時30分から17時15分）	048-830-3557
埼玉県救急電話相談	夜間（17時15分から8時30分）	#7119